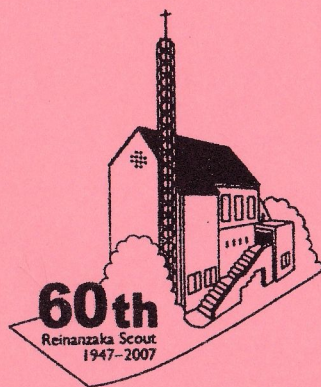


60周年記念礼拝式典プログラム

2007年4月30日午後1時

霊南坂教会礼拝堂



ボーイスカウト東京港第1団

ガールスカウト東京都第4団

B-P の言葉

「一日一善」が

どんなに小さいものであってもそれは問題ではない。

たとえそれが、

おばあさんが道路を横切るのを助けてあげたり、

みんなから悪く言われている

だれかにやさしいことばをかけてあげる

というような小さな事でもよい。

大切なことは、

「何か」をするということなのである。

霊南坂スカウト60周年記念礼拝

奏楽 関本 恵美子
司会 矢島 麻友子

奏楽

讃美歌

484 主われを愛す

聖書

ルカによる福音書 6章46～49節

お祈り

讃美歌

515 君のたまものと

お話

「岩にとどくまで掘れ」 小橋孝一牧師

讃美歌

507 主に従うことは

献金

献金のお祈り

主の祈り

頌栄

27 父・子・精霊の

祝祷

後奏

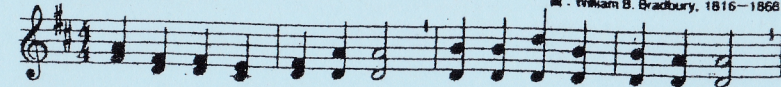
484

愛
主われを愛す

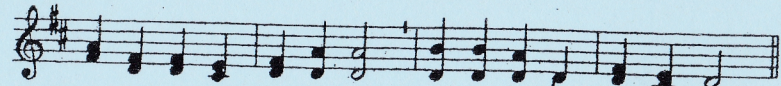
[1461]

Jesus loves me, this I know
詞: Anna B. Warner, 1820-1915

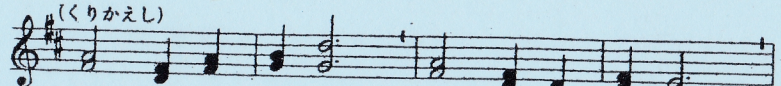
JESUS LOVES ME
曲: William B. Bradbury, 1816-1868



主われをあいす、主はつよければ、



われよわくとも おそれはあらし。



わが主イエス、わが主イエス、



わが主イエス、われをあいす。

- 1 主われを愛す、主は強ければ、
われ弱くとも 恐れはあらし。
- 2 わが罪のため さかえをすてて、
天よりくんだり 十字架につけり。
- 3 みくにの門を ひらきてわれを
招きたまえり、いさみて昇らん。
- 4 わが若イエスよ、われをきよめて、
よきはたらきを なさしめたまえ。

ルカによる福音書 6章46～49節

「わたしを『主よ、主よ』と呼びながら、

なぜわたしの言うことを行わないのか。

わたしのもとに来て、わたしの言葉を聞き、

それを行う人が皆、どんな人に似ているかを示そう。

それは、地面を深く掘り下げ、

岩の上に土台を置いて家を建てた人に似ている。

洪水になって川の水がその家におし寄せたが、

しっかり建ててあったので、揺り動かす事ができなかった。

しかし、聞いて行かない者は、

土台なしで地面に家を建てた人に似ている。

川の水が押し寄せると、家はたちまち倒れ、

その壊れ方がひどかった。

Give of your best to the Master
詞: Howard B. Grose, 1851-1939

BARNARD
曲: Charlotte A. Barnard, 1830-1869



1 きみのたまものと わかいちからを -



かみのみ名のため すべてもちいよ -



主イエスはさきだち すすみゆかれる -



ためらわずにゆけ、あとにつづいて -

(くりかえし)



きみのたまものと わかいちからを -



主のわざのために すべてささげよ -

- 2 きみのたましいを すべてささげて 3 どんなよいわざも キリスト・イエスの
神に奉仕する 日々を求めよ。 十字架の愛には くらべられない。
ひとの世に神は み子をあたえた。 きみの罪とがを すべてゆるして
きみは神のため 何をささげる。 あがないのわざを 主はなしとげた。

(くりかえし)

きみのたまものと 若いちからを
主のわざのために すべてささげよ。

服従
主に従うことは

[こ]

In his steps I follow
詞: Grant C. Tullar, 1869-1950

TULLAR
曲: Grant C. Tullar, 1869-1950



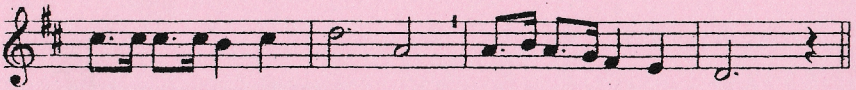
- 1 主にしたがうことは なんとうれしいこと。
2 主にしたがうことは なんとというしあわせ。
3 主にしたがうことは なんとこころづよい。



- こころのそらはれて ひかりはてるよ。
わるいおもいきえて こころはすむよ。
おそれのかけきえて ちからはますよ。



主のあとにつづきともすすもう。



主のあとにつづき うたってすすもう。

- 1 主にしたが従うことは
なんとうれしいこと。
こころそらは晴れて、
ひかりては照るよ。

- 2 主にしたが従うことは
なんというしあわせ。
わるいおもいきえて
こころすは澄むよ。

(くりかえし)
主しゆのあとにつづ続き
ともすすもう。
共すすもに進もう。
主しゆのあとにつづ続き
うたすすって進もう。

- 3 主にしたが従うことは
なんとこころ心づよい。
おそれのかけきえて
ちからま力は増すよ。

主の祈り

てんにましますわれらのちち父よ

ねがわくば、み名なをあげさせたまえ。

み国くにを、きたらせたまえ

みこころてんの天になるごとく、地ちにもなさせたまえ。

われらの日用にらようのかてを、きょうもあたえたまえ。

われらつみに罪をおかすものを、われらゆるが許すごとく。

われらつみの罪をも許ゆるしたまえ。

われらを、こころみにあわせず、

悪あくよりすくいだしたまえ。

国くにとちからと栄さかえとは、限りなく、

なんじのものなればなり。

アーメン

礼拝 頌栄
父・子・聖霊の

[1541]

ORTONVILLE
曲：Thomas Hastings, 1784-1872

ちち子・せいれいのひとりの主よ、さかえとち
からはただ主にあれ、とこしえまで。

(♩=108)

ちち・こ・せいれいのひとりの主よ、
さかえと力はただ主にあれ、
とこしえまで。
アーメン。

アーメン。

詩115：1, 18

丘の上の教会へ

LITTLE BROWN CHURCH
曲：William S. Pitts, 1830-
(編曲) 編集委員会, 1967

詞：飯田豊夫, 1967

♩=112 おかのうえのきょうかいへのぼる石だたみはる
(おりかえし)
はさくらははなびらてのひらにうけてのぼるほら
さやかにやさしくベルはなりわたる
ティンティンティンティンティンティンティンティンティン
ティンティンティンティンティンティンティンティンティン
ああなつかしいきょうかいへきょうこそみんなでかえろう

詩篇 84

- 丘の上の教会へ のぼる石だたみ、
春は桜のはなびら、
手のひらにうけてのぼる。
- 夏はみどりさわやか 陰も涼しくて、
高く口笛吹いては、
肩組み合わせてのぼる。
- 丘の上を望めば 空に羊ぐも、
秋の陽をあびてひかる、
煉瓦の塔の十字架。
- 雪の降る夜みんなで 歌声あわせた、
小さいときの思い出が、
いまこころに鳴りひびく。

(おりかえし)
(ほら、ティンティン、ティンティン・・・)
さやかにやさしく
ベルは鳴りわたる。
ああ、なつかしい教会へ
きょうこそみんなで帰ろう。

霊南坂スカウト60周年記念式典式次第

ボーイスカウト東京港第1団

ガールスカウト東京都第4団

司会 小林 資英

1. オルガン演奏 関本恵美子
2. 開会のことば ボーイスカウト東京港第1団団委員長 杉原 正
3. 旗の入場
ボーイスカウト 世界スカウト旗・隊旗
ガールスカウト 世界連盟旗・団旗
4. ちかい・やくそく・うた・“そなえよつねに” ボーイスカウト一同
やくそく ・うた・“やくそくのうた” ガールスカウト一同
5. あいさつ 育成会会長 小橋孝一牧師
6. 感謝のことば
7. ボーイスカウト日本連盟歌“花はかおるよ”
8. 来賓祝辞
9. ガールスカウト世界連盟歌“すすむ道は”
10. 来賓・友好団紹介
11. 祝電紹介
12. 歴代リーダー紹介
13. 昇天者のためのお祈り 佐原光児牧師
14. 霊南坂スカウト団歌
15. 旗の退場
16. 閉会のことば ガールスカウト東京都第4団団委員長 梅澤佳美

そなえよつねに

堀内敬三 作詞
Giordano 作曲

Moderate

1. み つ の ち か ら い め い よ き
2. つ よ き か ら だ か た き

か こ け こ てる ボーイ スカウト
ボ ー イ スカウト

お き す て ま た も り ひ と の た め に
き す て ま た て て こ の よ の た め

そ な え よ つ ね に
そ な え よ つ ね に

1. 三つのちかい 名譽かけて ボーイスカウト
おきて守り 人のために そなえよつねに
2. 強き体 かたき心 ボーイスカウト
築きたてて この世のため そなえよつねに

やくそくのうた

When'er You Make A Promise

作詞・訳詞者不明
W.W.Shield 作曲

1
やくそくをするとき い
When - e'er you make a prom - ise Con -

2
み をこころに ふか
sid - - er well its im - port - ance And when

3
く きざみつけま しょう
made en - grave it up - on your heart.

4

やくそくをするとき いみをこころに
ふかく きざみつけましょう

花はかおるよ (ボーイスカウト日本連盟歌)

葛原しげる 作詞
山田耕祐 作曲

E^b B^b E^b B^b E^b V A^b E^b
1. は な は か お る よ は な の か
2. ま な こ ひ ら き て み き わ め

B^b V E^b A^b E^b A^b V
に ひ は か が や く よ ひ
よ み み そ ぼ だ て て き

B^b E^b F⁷ B^b E^b A^b
の ひ か り わ れ ら に め い
き た だ せ わ れ ら に ふ だ

A^b E^b B^b7 E^b B^b E^b
よ の お も き あ り か お り か ひ
ん の じゅ ん び あ り て あ し に こ

A^b E^b A^b E^b B^b7 E^b
か り か あ あ め い よ め い よ め い よ
こ ろ に あ あ じゅ ん び じゅ ん び じゅ ん び

B^b7 E^b E^b B^b E^b A^b
お も き そ め い よ れ れ れ ス カ ウ ト わ れ
か た き そ じゅ ん び れ れ れ ス カ ウ ト わ れ

E^b A^b E^b E^baug B^b E^b
ら の め い よ そ お も き
ら の じゅ ん び そ か た き

ガールスカウト世界連盟歌

Gavin Ewart 作詞
Jean Sibelius 作曲
野口綾子 訳詞

poco f

1. す す む み ち は かが や き た 一
2. ぜ ん と ま こ と あー い し お き

か て き を は ま た も は り ー く ま さ な し く ひ お

る が ー え り き ぼ う は と か わ け に ー た だ と
こ な ー い き め い よ に か

し き た に む す ぼ る る ゆ う じ ェ ー は つ よ
の た め ま こ ろ を そ な え ー よ つ ね

meno f *cresc. al*

し ー り そ う の よ を い ま そ わ れ ら う さ
に ー へ い わ と じ ェ の た め わ れ ら

al *f*

ち さ た げ て ん う さ た げ て ん

1. 進む道は かがやき

高き旗はくまなくひるがえり
希望は永遠に
正しきにむすばるる
友情は 強し
理想の世を今ぞ
われらうちたてんうちたてん

2. 善と真愛し

おきてを守り
やさしき行為
名誉にかけて
人のためまごころを
そなえよつねに
平和と自由のため
われらささげんささげん

靈南坂スカウト団歌

靈南坂スカウト 志水 功 作詞
作曲

1. か み ら と く に と に ま こ と ろ を つ み
2. か ら だ を き た え こ こ と ろ を み

く が し き お と き く て を や ま し も り ひ つ ね

を に た す け る ぼ く た ち スカウトの
に そ な え る ぼ く た ち スカウトの

ち い さ な あ い の わ ざ が こ の
ひ ー ご ろ は い げ む わ ざ が

よ に へ い わ を も か た ら す の
よ に ひ か り を も か た げ る の

(おりかえし)

だ だ } れ き し か が や く れ い

な ん ぞ か に そ び え た つ

し ェ ー う ろ う あ お い で す す も う

1. 神と国に誠を尽くし

おきてを守り人を助ける
ぼくたちスカウトの小さな愛のわがが
この世に平和をもたらすのだ
(おりかえし)
歴史輝く靈南坂に
そびえ立つ鐘楼 仰いで進もう

2. 体をきたえ心のみがき

徳を養いつねにそなえる
ぼくたちスカウトの日ごろ動むわがが
この世に光をかかげるのだ

部門紹介

● ボーイスカウト

ビーバー	小学校入学前の9月から
カブ	小学校2年生の9月から
ボーイ	小学校5年生の9月から
ベンチャー	高校生年代
ローバー	大学生年代

● ガールスカウト

テンダーフット	就学前1年
ブラウニー	小学校1・2・3年生
ジュニア	小学校4・5・6年生
シニア	中学生
レンジャー	高校生年代

『イヤサカ（弥栄）』

日本に初めてスカウト活動が広まった頃、ロンドン郊外の指導者訓練所の所長が、各国の指導者に「スカウトの祝声」をやってみよと云った。

その時、日本からの参加者の佐野常羽は「イヤサカ」とやった。

意味は「エバァ・グローリー、良いことはますます良くする。失敗も禍転じて福となす」と云うと、所長は日本の祝声は哲学も入っていて一番いいと喜び、この祝声を広めていったという。それで世界のよきリーダーは、これを知らぬ者はいなくなった。

(三島通陽氏の記事より)



BS・4・GS

大昔、教会ができたばかりの頃
迫害を受けた教会の人たちは
仲間だけにしかわからない暗号を
作りました。

「イエス・キリスト、神の子、救いの主」
そのギリシャ語のかしら文字を
とると「イクスース（魚）」という
言葉になります。
魚は教会のシンボルなのです。

I X Θ T Σ

»»><<<

第二部 ～60年の足あと～

15:00～16:00

- 1) ベーデン-パウエルとスカウティング
- 2) 霊南坂教会とスカウティングの始まり
- 3) スライドショー & お話
- 4) 未来へ

